

特集

コロナ禍から学ぶ 市町村の保健活動

コロナ禍から学ぶ市町村の保健活動 尾島俊之、鳩野洋子

あさぎり町の取り組み

運動・食習慣改善で目指す「健幸」な町づくり 向坂香織

廿日市市の取り組み

通いの場を中心とした介護予防事業 阿部朱美

四日市市の取り組み

地域関係機関の協働による認知症カフェ 鎌田典子

FOCUS

中予保健所の取り組み

乳幼児健診の質向上を目指した検討の場
「乳幼児 Skills Study」

地域全体の標準化による技術の可視化と習得 松浦仁美、他

連載

行動変容を導く ナッジの利いた保健活動 高橋勇太、村山洋史、竹林正樹

「おも★けん!」 新任期でもできる!おもしろ健康教育のつくり方

伊藤純子、高橋佐和子

ポジティブな地域づくりを考える

公共哲学×ポジティブ心理学から見る公衆衛生活動 小林正弥、島井哲志

編集後記

●組織内や組織間の決事を取りまとめる上で、会議を行うことは、当たり前のこととして広く認知されているにもかかわらず、基礎教育の中で、良い会議とするための方法論などについて、体系だって学んだことがないことに気付きました。さまざまな学習活動の中で、会議と言えるような話し合いは多数経験してきましたが、現代社会における会議の頻度と重要性を考えると、体系的な教育を受けられていたら良かったと今更ながらに思いました。今号の特集が読者の皆様にとって、会議の在り方や見方について再考するきっかけとなりましたら幸いです。(小林)

●2020年の人口動態統計では全体の死亡率が前年から減る一方、自殺増を主因として生産年齢付近の世代の死亡率が増加するという現象が見られ、精神保健のニーズはコロナ禍前と異なったものになっているのかもしれませんが。●今号のPHOTOでは港区の精神保健分野の取り組みを紹介いただきました。港区は東京都の中でもコロナ感染者が多い地域なのですが、早期に事業を再開して、状況に応じて支援に取り組む様子が紹介されました。8月の感染拡大時のご寄稿で、多忙極まる保健所の様子をうかがいながらだったのですが、ご対応いただきました港区の皆さまには、お礼を申し上げます。(長原)

保健師ジャーナル 第77巻10号 2021年10月10日発行(毎月1回10日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021, Printed in Japan

印刷:株式会社アイワード

1部定価:1,650円(本体1,500円+税)

2021年年間購読料(送料弊社負担)は、弊社Webにてご参照ください。

www.igaku-shoin.co.jp/journal/664 (「保健師ジャーナル」で検索)

販売・PR部: ☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室: ☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:小林, 長原, 伊藤

☞ www.twitter.com/hokenshi_j ☞ www.facebook.com/hokenshi_j ☞ www.instagram.com/hokenshi_journal (「保健師ジャーナル」で検索)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

©COPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@copy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。